



日本一の
水源の郷を
めざして

広報

349号



どほうし

平成22年 1月号

迎春

巖道峠からの富士山

Contents

P 2 - 3 村長・議長 新年のごあいさつ
P 4 坂口衆議院議員への要望
P 5 成人おめでとう、保育所入所募集

P 6 診療所だより
P 7 学校だより
P 8 - 9 暮らしの情報・お知らせ

P 10 道志村トピックス

平成二十二年

新年のごあいさつ

道志村長 大田 昌 博



新年明けましておめでとございます。

新春を迎えるにあたり、村民の皆様のご多幸とご健勝をお祈りし、日頃より村政にお寄せいただいたり、ますますご支援とご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

昨年7月の村長選挙におきまして、多くの村民の皆様のご支援をいただき、再び村政のかじ取りを行う立場となりましたことに、感謝を申し上げますとともに改めて身を引き締め村政運営に取り組んでまいりたいと思っております。

さて、世界の政治、経済情勢は依然厳しく、一昨年の米国発の経済危機は100年に一度とも呼ばれ、世界経済に大きな影響を与えております。一部に多少の明るさは見えるとはいえ、まだまだ本格的な成長軌道

には乗れないところでもあり、デフレ状況下での更なる経済の失速が懸念されるところでもあります。

さらに国政におきましても、昨年の夏の総選挙において政権交代を掲げ自民党政治から民主党政権へと国政の流れが大きく変貌し、今後多くの政策に変化が出てくるものと思われ

ます。本村におきましても、いくつかの事業で見直しや変更等を行わなければならぬことも想定され、民主党政権下でさらなる地方分権改革が進捗することにより自立した自治体運営が求められ、結果として、地方自治はさらに自己決定、自己責任のシステムが明確化され、住民の行政への参加が大事になってきます。

明治以来の中央集権国家から地方主権へと、大きく枠組みの変わる大変重要な変革の時期になっていくものであると思っております。

また、環境面でも鳩山首相の打ち出した、CO2の25%削減等は、今後村で進めているバイオマスタウン構想等に影響を与えると同時に、持続可能型低炭素社会への移行も求め

られてきます。

こうした経済状況、政治動向、環境問題等をにらみながら本年も多様な村民ニーズにこたえていくよう取り組んでまいりたいと思っております。

昨年は、明治22年に町村制が施行されて120年の記念の年に当たり、本村におきましても年度当初より数々の事業を実施してまいりました。本村の先人たちが築いてきた歴史や果たしてきた役割を評価し、現在の道志村の自然環境、生活基盤などの素顔を見つめ、美しい自然や文化歴史を未来へとつないでいく、そんな契機になればと一年間進めてまいりました。

「道志七里」の復刻、第一回山岳トレイルレースや盆踊り大会等の協賛、7月に開催した記念式典、そして11月の「文化歴史週間」と事業を行ってまいりました。

特に記念式典には7月より開通いたしました光ブロードバンド網を利用し、京都府綾部市、横浜市、そして道志村の中学生の協力により、テレビ会議を開催し、3現生中継によるテレビ会議は特に「環境問題」をテーマとし各方面からも称賛していただきました。

本年も含め、事業の進行状況も順調に進んでいるところであります。昨年の光ブロードバンドの整備と併せて告知端末装置の全戸配布は、多目的な利用ができ、また、一丁有

事の際の防災の拠点として活用できる「やまゆりリセスター」の新築、医科歯科診療所の新設、福祉センターの改修と取り付け道路の整備、消防庁舎の新築等も進んでおり、そのほかに、鳥獣害防止フェンス、林道関係の改良や舗装工事、中山橋の架け替え、デジタル防災無線の整備、大室指地区のヘリポート、旧久保分校の改修、そして中学校体育館の耐震のための新築等があります。

財政面では、国が基準を示しております「財政健全化判断比率」を念頭に、とくに「実質公債費比率」等に配慮しつつ計画的に事業の執行や村政の運営を行ってまいりたいと思

います。特に今後は、整備の済んだハードものの活用や、木質バイオマス等資源の活用に力を注いでいきたいと思

います。人口減少社会をむかえ少子高齢化の進む中、人口増や若者定住に向けた施策、安心して子育てのできる環境整備、道の駅の民営化とさらなる活用、体験学習拠点としての久保分校の活用、改修後の福祉センターの運営、情報インフラの整備やその新しい利活用、自然環境を生かした企業誘致、さらにはグリーンエネルギー等の導入に向けた政策を実行していきたいと思

います。また、事業と同時に山村の持つ価値、特においしい水や空気、食糧、

エネルギー、伝統文化等これからの社会を考える上で重要なファクターであるこれらの価値を情報発信していきたいと思えます。

本年は特に10月に予定をしております「源流サミット」の開催を通して全国へ発信してまいりたいと思っております。

年頭に当たり、村民の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とします。

年頭のごあいさつ

道志村議会議長

渡辺胆男



新年明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、平成22年の新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は村議会に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新年を迎えるにあたり、議員一同さらなる研鑽を積み重ねるとともに、開かれた議会を目指して議会改革に取り組んでいく所存でございます。

昨年は、道志村政施行120周年の大きな節目を迎えました。「つなげたい。水と緑の120年。」をテーマに記念式典及び各種イベントが、村民の皆様にご参加をいただく中で盛大に執り行われたところであります。

そんな中で、村民の待望でありました。光ファイバーを利用したブロードバンドの供用開始により、地域間の情報格差の是正が図られ、さらには、各家庭への情報告知端末が設置され、行政と村民が一体となった光ネットワークの取り組みが始まりました。これにより行政と各家庭が情報を共有することができるとともに、安心・安全な魅力ある村づくりが期待されるところであります。

また、安心できる一次医療圏の充実として内科・歯科診療所の建て替え、福祉サービスにおいては福祉センターの増築・改修が進められており、住民の日常生活に身近な地域医療・福祉の充実が図られ、少子高齢化の進む中において大きな役割を果たして行くものと思われれます。子育て支援としては、村独自の中学3年生までの医療費の無料化、高校3年間の就学に月額1万円の助成金等がありますので、子育て環境に役立っていたらと考えております。

● 今年の議会改革の目標としては、議会だよりの充実

第4号まで発行しましたが、掲載内容等について検討していますので、村民の皆様の情報提供などご協力をお願いいたします。

● 各種団体との意見交換会の実施
平成20年より実施しており、貴重な意見を行政に反映できるような議会活動を目指してまいります。

● 一般質問の一问一答方式の導入
現在の一括質問方式に加え、内容の分かりやすい一问一答方式も検討してまいります。

● 情報告知端末を利用している
議会中継

広報紙の文字とは違い映像には議会と村民との距離・関係を構築する新たな手法の一つだと考えますので前向きに検討していきたくと考えます。

● 二元代表制を担う議会として

村政へのチェック機能の強化
行政の種々の提案に対して、それが村民のために最善のものであるかの確かな判断をするため、審議の過程において様々な意見を出し合い、課題や論点を明らかにしながら合意形成し、政策を決定していくことが重要と考えています。

以上の5項目の実現に向け、さらなる研鑽を積み、民意を的確に反映した議会活動に努めて参りたいと考えています。

さて、昨年の国政選挙において、自由民主党より民主党に政権が交代され、今後地方分権の波はさらに加速するものと予想されます。このような状況の中で、地方自治体に求められるものは、真に必要な事業は何か、地域のニーズを適切にアピールして行く事だと思えます。

財政状況の厳しい道志村にとって、村の持てる魅力を最大限に活かし、住み良い地域づくりを実現する為にも、村民、行政、議会が一体となる、協働の村づくりが重要な鍵になると思えます。

私達議員一人ひとり、美しいむら・自立した協働のむら・安心安全なむらを目指し日々努力する所存であります。未来に向けた新しい村づくりを村民の皆様と共に進めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに村民の皆様のご健勝とご多幸を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新年のお慶びを
申し上げます

村議会議員（議席順）

杉本秀明 水越 昭 佐藤喜章
白井勝光 藤原光政 渡辺胆男
佐藤一仁 湯川六昭 佐藤茂美
池谷寿男

坂口衆議院議員への要望

地域の諸問題を解決していくためのお手伝いになればと、12月16日(水)坂口代議士が道志村を訪問しました。

道志村が抱える諸問題・懸案事項について、村長、議会議員と意見交換をするなかで坂口代議士に左記のとおり要望しました。

道志村の発展のため、国政活動を推し進めていただけるようお願いしております。



村からの協議・要望事項

1. 国道413号の整備推進
2. 中山間地域整備事業の継続及び村負担金の軽減
3. 国民健康保険の広域化の検討

平成21年度工業統計調査の実施について

工業統計調査は、統計法に基づく国の基幹統計調査で製造業の事業所を対象として、その実態を明らかにすることを目的に毎年度実施されています。本年度も左記により実施いたしますのでご協力をお願いいたします。

一、調査対象

「製造業」(日本標準産業分類大分類E「製造業」)に属する事業所
村内26事業所

二、調査期間

12月中に配付済みの調査票を1月16日から1月26日までに調査員が回収に伺います。

三、調査員

池谷香苗さん

四、調査基準日

平成21年12月31日現在の事業所の実態

1月10日は110番の日です

110番の日は、県民の皆さんに「110番の仕組み」や「正しい利用方法」について知っていただくために定めたものです。

平成22年1月10日の110番の日は

1 1 0

◎いち早く いそがず慌てず れい
静に

の合い言葉のもとに広報活動を行います。

110番は、県内どこの地域からかけても、警察本部通信司令室(甲府)につながります。

110番をかけると、

「何があったのか、いつ、どこで、犯人は、けが人は」

などを尋ねますので、落ち着いて話して下さい。

緊急以外の事件・事故、相談ごとは、最寄りの警察署又は警察本部相談室

大月警察署 ☎2210110

相談室 #9110

を利用して下さい。

いたずら電話や間違い電話が増えています。

緊急の事件・事故の通報に支障をきたしますので正しく利用して下さい。

成人おめでとうございます

日時 平成22年1月10日(日)

午後1時開式

場所 水源の郷やまゆりセンター

成人式は式典・成人者のスライドショーの上映・新成人の抱負・恩師からのメッセージ・記念写真の撮影等が行われます。成人式を迎えられる方々は次のとおりです。

佐藤 利一	大野	出羽ともみ	大野
山口 祐樹	久保	山口 貴史	久保
山本 美咲	大室指	佐藤 美久	大室指
山口 有紀	竹之本	佐藤 真一	竹之本
山本 祐子	東和出村	山本 恭帆	東和出村
佐藤 翔太	西和出村	佐藤さおり	川原畑
佐藤 咲	川原畑	杉本 瑠美	大指
杉本 諒	釜之前	杉本 知穂	釜之前
山口 美穂	東神地	山口 勝也	東神地
出羽あゆみ	中神地	山口 拓也	東神地
水越 春彦	上中山	池谷 彰光	下善之木
杉本 尚樹	下善之木	池谷 円	上善之木
池谷 絵美	上善之木	蓬菜 弾	川村
水越 太一	下白井平	池谷 圭司	長又

成人式に関する問い合わせ先

道志村教育委員会 ☎52-11020

平成22年度 保育所の新入児童を募集します



1. 保育所とは、

両親がともに仕事をしていたり、病気などのために、お子さんの保育が家庭で十分出来ない児童を保護者にかわって集団で保育するところです。

2. 入所基準

- ① 保護者が家庭外で労働している家庭の児童
- ② 保護者が家庭内で児童と離れて労働している家庭の児童
- ③ 保護者のいない家庭の児童
- ④ 保護者が出産の直前直後や病気等で児童の保育が出来ない家庭の児童
- ⑤ 家庭に介護や看護をしなければならない家族がいる家庭の児童
- ⑥ 火災や地震などの不幸があり、児童の保育が出来ない家庭の児童



3. 保育料

- ・ 保育料は、入所する児童の父母等の所得税額の合計によって決定します。
- ・ 6月に所得税が確定されるため、9月に保育料の本算定を行います。その結果、保育料が変更した場合は4月にさかのぼって還付・徴収となります。

4. 注意事項

- ・ 入所は、入所申請書等を審査した上で決定いたします。
- ・ 現在入所している児童も、改めて申請して下さい。

5. 申請期間

平成22年1月4日(月)～29日(金)

6. 申請場所

道志村役場住民健康課 ☎52-2113

道志村保育所 ☎52-2239

※ 申請書は、道志村役場住民健康課または道志村保育所にあります。



診療所だより



去年は診療所をご利用頂きありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

「一年の計は元旦にあり」と言います。今回は新年第1号にふさわしく、健康的な生活習慣についてお話ししますので、これを機会にご自身の生活スタイルを見直してみたいはいかがでしょうか。

- 日本の高齢化率(65歳以上人口の全人口に対する比率)は平成20年には22.1%、平均寿命は83歳で、女性の平均寿命は世界で初めて86歳を超えました。日本は文字通り世界一の長寿国となっています。しかし長寿を喜ぶ一方で、老化とそれに伴ういろいろな問題が起きています。

65歳以上で要介護(要支援)の認定を受けている人は約440万人いますが、その主な原因には、脳卒中、認知症、高齢による衰弱、関節疾患、および骨折・転倒などがあります。認知症の治療はもう一歩というところですが、寝たきりにつながりやすい脳卒中や骨折などについては、予防することが可能になってきました。

以下は、超高齢でも元気に過ごしている人たちの共通点を参考にしてつくられた、ブレスローの7つの生活習慣です。是非実践してみてください。

1. 適切な睡眠時間を守る
 2. 喫煙しない
 3. 適正体重を維持する
 4. 過度の飲酒をしない
 5. 定期的に運動をする
 6. 朝食を毎日食べる
 7. 間食をしない
- 新型インフルエンザワクチン接種についてお話しします。昨年12月より、1歳から小学校6年生までの児を中心として集団接種を行っております。1月以降、中高生、65歳以上の方の接種も順次開始していく予定です。集団接種となるか今の段階では決定しておりませんが、その都度連絡を行っていきます。
 - ケガや病気のないように今年一年も過ごし、元気な道志村をみなさんと作っていきましょう！

一月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
12/27	12/28 仕事納め	12/29 休診	12/30 休診	12/31 大晦日	1 元旦	2 休診
3	4 仕事始め	5 午前：胃カメラ	6	7 研修のため休診	8	9 午前中のみ診察
10	11	12 午前：胃カメラ	13	14 研修のため休診	15	16 午前中のみ診察
17	18	19 午前：胃カメラ	20	21 研修のため休診	22	23 学会のため休診
24	25	26 午前：胃カメラ	27	28 研修のため休診	29 午後：乳幼児検診	30 午前中のみ診察
31	2/1	2/2 午前：胃カメラ	2/3	2/4 研修のため休診	2/5	2/6 午前中のみ診察

月始めには保険証の提出をお願いします。

平成22年の診療開始日は1月4日になります。

連休前後は混雑が予想されるため、なるべくさけて受診してください。

学校だより 道志小学校 (第46号)



◎家族授業参観

10月31日の土曜日に家族授業参観と親子体験教室を行いました。今年も授業参観の後、浅井企画のお笑い芸人を招いてのお笑

いライブと、大田博文さんによる東富士七里太鼓の鑑賞を行いました。親子で一緒に楽しい時間を過ごさることができました。



◎しっかり消したよ…防火訓練

11月30日(月)に、実際に消火器を使つての訓練を行いました。まず、職員室からの出火を想定した避難訓練を実施した後、児童の代表が消火器での消火訓練を行いました。子どもたちはすごい勢いで出る消火

剤にびつくりしながらも、すぐに火が消えることに驚いていました。これから火事をおこさないように気をつけていきたいと思えます。



◎本物の音色に感動

12月4日(金)にウィーンフィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリニスト、トーマス・ヴィンクラットさんによるヴァイオリンミニコンサートが小学校体育館で行われました。まさに世界を舞台に活躍する演奏家の素晴らしい音色に全校児童がうっとりしてしまいました。ヴァインクラットさんとピアニストの中島剛さんには、演奏終了後6年生と一緒に給食を食べていただきました。気さくにいろいろな質問に答えてくれたそうです。

くらしの情報 お知らせ

催し

第3回道志どんど焼き

今では忘れ去られようとしている
伝統行事を、後世に受け継がれるよ
う実施いたします。

日時 1月9日(土)

午前10時から12時

(荒天の場合中止)

場所 道志体験農園広場

(道の駅どうし川向)

問い合わせ先

道志村教育委員会

☎52-11020

消防団出初式

日時 1月11日(月)

午前10時から

(荒天の場合は、道志中

体育館)

場所 村民グラウンド

問い合わせ先

役場総務課 消防係

☎52-2111

募集

◆寄稿を募集しています

村外の風を村内へ送る「人」シリー
ズとして本広報誌で紹介しておりま
す。テーマは人それぞれ、居住してい
る皆様を対象にご寄稿をお待ちして
おります。

また、新年から村内出身者の方々
も紹介していきたいと思っております。
ご寄稿をお待ちしております。

問い合わせ先

役場総務課 広報係

☎52-2111

子育て

▲一月のつぼみっこくらぶ

つぼみっこは今月もお子さんの元
気を応援します。対象者は、保育所入
所前のお子さんと保護者です。

◎離乳食・手作りおやつを作って
試食してみよう!

日時 1月5日(火)

午前10時~

場所 やまゆりセンター

講師 古谷けい子栄養士

内容 簡単に作れる離乳食・おや
つ作りをしたあとと試食します。

簡単に作れておいしいおやつ
や離乳食が好評です。

◎楽しく3B体操をやってみよう!

日時 1月19日(火)

午前10時~

場所 やまゆりセンター

内容 歌や音楽に合わせて思いつ
きり体を動かせます。子供さ
んだけでなく大人も一緒に楽
しく体を動かしましょう。乳
児さんもぜひご参加ください。

問い合わせ先

役場住民健康課保健師

伯耆・宮下 ☎52-21113



お知らせ

役場総務課から

○防災行政無線整備事業に ついて

平成20年度から21年度の2ヶ年計
画で防災行政無線の整備(デジタル
化)を行っています。これから年度末
にかけて各地域に設置されている子
局の取り替え工事等で皆様にご迷惑
をお掛けいたしますがご協力をお願
いいたします。

なお、施設が変わったことにより
聞こえ難くなった等の問題がありま
したらお問合わせください。

問い合わせ先

役場総務課 総務行政担当

☎52-2111

道志村消防団から

○年末年始の夜警について

村消防団では、空気が乾燥し、火の
取り扱いが多くなる年末年始に、防
災意識の高揚を図るため夜警を行
います。

実施日は、地域により異なります
が、村民の皆様のご理解とご協力を
お願いします。

問い合わせ先

役場総務課 消防係

☎52-2111

県森林環境総務課から

○恩賜林御下賜100周年 記念事業開催テーマ 「キャッチフレーズ」募集

県では、恩賜林が果たしてきた役
割や歴史を再認識するとともに、次
の100年に向けた森づくりの契機
となるよう「恩賜林御下賜100周
年記念事業」を実施します。今回、記
念事業の実施に先立ち、開催テーマ

(キヤッチフレーズ)を募集します。
応募先・問い合わせ先

県森林環境総務課(企画担当)

〒400-8501

甲府市丸の内1-6-1

☎055-223-1634

✉sinkan-som@pref.

yamanashi.lg.jp

http://www.pref.yamanashi.

jp/sinkan-som/index.html

環境省・経済産業省・総務省から

○エコポイントの申請は お早めに

省エネ性能の高いエアコン、冷蔵庫、地上デジタル放送対応テレビを購入すると取得できるエコポイント。

環境省、経済産業省、総務省が実施するこの事業は、2009年5月15日から2010年3月31日までに購入された対象製品が対象で、エコポイントの登録申請期限は2010年4月30日までとなっています。

詳しくは、グリーン家電エコポイント事務局のホームページをご覧ください。

ホームページ

http://eco-points.jp/

問い合わせ先

環境省・経済産業省・総務省

グリーン家電普及推進室

市川、金子

☎03-3502-0625

大月税務署から

○確定申告の相談会等のお知らせ

確定申告書の書き方などについて、次のとおり相談会等を開催しますので、最寄りの会場をご利用ください。お越しの際は、次のものをご持参ください。

- ・平成21年分の収入金額・必要経費・所得金額のわかるもの、源泉徴収票、国民健康保険の領収書、国民年金保険料及び国民年金基金の掛金の支払をした旨を証する書類、生命保険料・地震保険料等の各種控除の支払をした旨などを証する書類、申告書が税務署から送付された方はその申告書
- ・平成20年分の申告書・収支内訳書等の「控」
- ・「印鑑」(認印)、「計算器具」、「筆記用具」
- ・還付申告の方は還付金の振込先金融機関名・預貯金種別・ご本人の口座番号がわかるもの

会場

上野原市もみじホール

確定申告書作成相談会

2月2日(火)

午前10～12時、午後1～4時
税理士会が行う無料申告相談

2月18、19日(木、金)

午前10～12時、午後1～3時

都留市役所

確定申告書作成相談会

2月3日(水)

午前10～12時、午後1～4時

税理士会が行う無料申告相談

2月16日(火)

午前10～12時、午後1～3時

富士吉田市民会館

確定申告書作成相談会

2月4日(木)

午前10～12時、午後1～4時

税理士会が行う無料申告相談

2月16、17日(火、水)

午前10～12時、午後1～3時

富士河口湖町中央公民館

確定申告書作成相談会

2月5日(金)

午前10～12時、午後1～4時

税理士会が行う無料申告相談

2月17日(水)

午前10～12時、午後1～3時

●「確定申告書作成相談会」では、申告書作成のためのアドバイスと申告書の受付を行います。

●「税理士会が行う無料申告相談」

は、小規模納税者の方の所得税及び消費税、年金受給者及び給与所得者の方の所得税の申告を対象としております。土地、建物及び株式などの譲与所得のある

方や所得金額が高額な方又は収入金額が多額な方、相談内容が複雑な方は、ご遠慮ください。

お分かりにならない点や詳細については、お気軽に税務署にお問い合わせください。(先に電話していただく「電話センター」につながりますので、その後自動音声に従ってください。)

大月税務署

☎0554-22-3151

「確定申告書等作成コーナー」は、

国税庁ホームページ

(www.nta.go.jp) から

「確定申告書等作成コーナー」から e-tax へ簡単申告!

- ① 国税庁ホームページから電子申告
- ② 最高5000円の税額控除
- ③ 添付書類を提出省略
- ④ 還付金がスピーディー
- ⑤ 24時間いつでも利用可能

(平成19年分又は20年分の確定申告で本控除の適用を受けた方は受けられません)

さらに便利で使いやすく!
ネットでもどこでも申告・納税。

e-Tax
国税電子申告・納税システム

道志村トピックス

● 虫歯のない児童・生徒の表彰を行いました

道志村小・中学校歯科検診において、虫歯のなかった小学六年生・中学三年生に対して表彰を行いました。八十歳を過ぎても楽しく食事ができることをめざして、一人でも多くの子供たちが自分の歯を大切に手入れすることを続けてほしいと思います。

道志小学校六年
池谷 龍さん 佐藤真美さん
菅谷美月さん 山口留奈さん
道志中学校三年
池谷玲奈さん 佐藤伸哉さん
佐藤那央さん 佐藤裕輔さん
杉本 和さん 山口明彦さん



● 男の料理教室の開催

12月10日(木)に池谷高明さん・登樹子さんを講師にお迎えし、子育て中のお父さん方と料理教室を行いました。献立は、オムライス、残り物丼、野菜スープ、野菜サラダ。オムライスにのせるデミグラスソースや残り物丼のタレ、サラダの付け合せのカッテージチーズ、温泉卵、牛乳のドレッシングなど、本格的で簡単に作る方法を教えていただきました。



● 寅さんの

作品教室



平成21年度も6〜11月の間、計12回実施し、延べ130名の参加がありました。今年度は、籐細工

以外に自宅で採れた野菜を使っての調理実習や村外教室として河口湖の「森と湖の楽園」にも外出し、参加者からは作品を作るための身体と心がつくられたと好評でした。来年4月の広報で募集する方向ですので、時間や興味のある方、ぜひご参加ください！



● 介護予防教室を実施しました

元気で生き生きと生活していたために六十五歳以上の方を対象に今年度最後の介護予防教室を12月10日(木)にやまゆりセンターで実施しました。講師は、知人ぞ知る、笑い声の高らかな渡辺ますみさんです。ますみさんが登

場するだけで参加者の皆さんが笑顔になり会場全体がなごみます。内容は、健康寿命と咀嚼力・会話力の関係、口腔体操の重要性、ゆず湯の正しい入り方、年越しそばのいわれ、グーチョキパー体操、季節の歌、穏やかに死を迎えるために普段から出来る心持ちの在り方、大殿筋・大腿四頭筋・三頭筋を鍛えるスクワット、つま先立ち、かかと立ち、バランス立ち、気泡緩衝剤(商品名プンプチシート)つぶして手指筋力の鍛錬など笑いがあふれる中で行われました。またトイレ便座の絵が描かれたプリントを各個人に配布し、スクワットの課題を出すことで、日頃から自分で出来ることを実施する勧奨も行われました。



人



「導かれて……」

室久保 山本康子さん

私は未病のための「食養指導士」をしています。そのせいか、夢は天と地のエネルギーがしっかり頂ける場所に住むことでした。

桜の季節、フラッと立ち寄った道志村にいくつもの偶然（私は必然と思っていますが）が重なってその日のうちに家を決めてしまいました。

今でも主人と2人「何故ここにいるんだろうネ!」と話しています。そして「これは天と地に導かれたのだ」と納得しています。

花ざかりの春、さわやかな夏、まるで錦絵のような秋、そして今はじめての冬を迎えて、寒さも忘れ温泉のあとのテラスで飲むコーヒーは至福のひとつです。

生活のリズムも大きく変わり、主人は益々元気になりました。

天と地のエネルギーに包まれて、まさしく“休”の字のごとく、木に人が寄り添って心身を休ませていただいています。“道を志す”道志村という地名もここに住む皆さんの優しいお気持ちを表しているのだと感謝の日々です。ありがとうございます。

山本さんで46人目となります。

わが家のアイドル



さとう かほ ちゃん (馬場)
佐藤 芳保 ちゃん (馬場)

平成19年7月12日生

父 照敏さん 母 真紀さん

趣味の園芸



馬場

佐藤つき子さん

下仁田大こんにやく

生子（きご）と呼ばれる種いもを、春に植えつけて、その年の秋に掘りおこして、冬のあいだ貯蔵し、また春になって植えるという作業をくりかえします。こんにやく芋が、コンニャクに加工できる大きさに育つまでには3年ほどかかりました。

手間暇かけて育てたこんにやくは格別においしかったことと思います。

緑の募金集計について

緑の募金にご協力をいただきありがとうございます。緑豊かな郷土づくりに役立てていきます。

地区名	金額	地区名	金額
月夜野	7,500	大指	11,000
大渡	5,000	釜之前	9,500
野原	8,500	東神地	11,500
久保	10,000	中神地	10,000
大室指	8,000	下中山	7,500
椿	5,500	上中山	9,500
小善地	5,500	下善之木	11,000
大栗	4,500	上善之木	6,000
馬場	9,000	川村	4,500
竹之本	12,000	板橋	9,500
東和出村	11,000	下白井平	6,500
西和出村	11,500	上白井平	6,500
谷相	7,500	長又	8,000
川原畑	10,500	合計	227,000

※12月1日に山梨県緑化推進機構へ送金しました。

訂正とお詫び

12月号のP5入札結果欄の建設工事番号39の落札者(有)七里緑化は、(有)佐藤設備でした。訂正してお詫びいたします。

慶弔

お誕生おめでとう (出生)

川原畑

佐藤

樹風ちゃん

佐藤

樹寧ちゃん

(届出人) 佐藤 淳

大栗

金子

想空ちゃん

(届出人) 金子尚章

大野

佐藤

佳太くん

(届出人) 佐藤靖行

お悔やみ申し上げます (死亡)

小善地

佐藤

タマエ 八四歳

(十一月届出)

道志村制120周年

村制施行120周年記念事業にちなみ、今年一年間道志村の昔の写真を掲載いたします。この記念すべき年に道志村の過去を振り返る機会として、先人達の歩んだ足跡を紹介しております。古い写真をお持ちで掲載を希望したい方はご一報ください。（今後村の事業に活用させていただきます。）



昭和10年2月撮影



昭和13年5月 負債整理組合十組設立

写真提供：山口俊成さん



歳時記 **どんど焼きとは**、日本各地で行なわれる小正月（1月15日）の火祭りです。どんどさん、どんどん焼、さんくろうなどともいいます。お正月に使った門松やしめ縄、お守り、破魔矢、祈願成就した「だるま」などを持ち寄って焼き、その火にあたり、餅を焼いて食べて無病息災を願うものです。お正月にお迎えした神様をお送りする日本の伝統的な行事です。「どんど」とは「尊いもの」という意味があるようです。松飾りやお札は神様が宿っているので「尊いもの」というわけです。それを焼くのでどんど焼き。また「どんど・どんど」とはやすことからどんど焼きと言うようになったとい説もあります。



発行 **道志村役場** H21.12.1 現在 世帯数：623世帯 人口：1986人（男：991人 女：995人）

〒402-0209 山梨県南都留郡道志村6181-1 TEL 0554-52-2111(代) FAX 0554-52-2572 URL <http://www.vill.doshi.lg.jp/>